

月刊誌

1月号
12月13日発売

数理科学

毎月20日発売

定価1049円

量子力学の軌跡

——現代的視点で捉えなおす100年の歩み——

巻頭言—筒井泉／量子論から量子力学へ—山本義隆／量子力学と素粒子論の成り立ち—米谷民明／日本における量子力学の受容—伊藤憲二／量子力学のユニークさ—谷村省吾／量子と物理—清水明／量子力学の基礎問題—木村元／量子と情報—井元信之／コラム—細谷暁夫／コラム—北野正雄／コラム—高木伸／コラム—竹内薫

2月号
1月20日発売

原子核・ハドロン物理学の探究

——最新の研究から他分野との交流まで——

巻頭言—初田哲男／原子核の発見から現代物理へ—福嶋健二／量子色力学—日高義将／核力研究—土井琢身／エキゾチックハドロン研究の数理—兵藤哲雄／原子核での魔法数—吉田賢市／中性子星構造・中性子星合体と原子核・ハドロン研究—橘基／宇宙初期のビッグバンとクォーク・グルーオン・プラズマ—野中千穂／核子構造研究の最前線—八田佳孝／コラム—吉田聡太／コラム—萩野浩一／コラム—飯田圭／コラム—伊藤悦子

●SGCライブラリ=194

演習形式で学ぶ

一般相対性理論

前田恵一・田辺誠共著

B5・232頁・定価2860円

●SGCライブラリ=193

物性物理のための

場の理論・グリーン関数 [第2版]

量子多体系をどう解くか?

小形正男著

B5・248頁・定価2970円

ベーシック 量子力学

飯田圭・仲野英司共著 定価2145円

本書は理工系の学部生を対象とする量子力学の教科書。図を多用して直観的に理解しやすいよう配慮した。基本的な事項に重点を置いて丁寧に解説した好個の教科・参考書。

数理科学のための

常微分方程式と複素積分

竹井義次著 定価2365円

本書は複素変数の常微分方程式の基礎理論を初学者向けに丁寧に解説。前半で常微分方程式の局所理論をまとめ、後半で複素積分の視点から、モノドロミーやストークス現象といった解の大域的な性質について具体例を用いて説明。豊富な図や演習問題により、理解が深まる工夫を施した好個の書。

数理工学社 近刊・新刊のご案内 発売：サイエンス社

自動車づくりの例で学ぶ

機械工学概論

坂根政男著 予価1800円

本書は、機械系学科の低学年の学生を対象にした、機械工学の概要をまとめた書である。機械系学科の代表的な科目で学ぶ内容が、実際のものづくりの場でどのように役立つかを、自動車の製作を題材にストーリー立ててまとめた。図を多く掲載してイメージの把握に配慮した好個の教科・参考書。

建築設備及び工学技術者のための

空気調和・空気清浄

藤井修二編著 鍵直樹他共著 予価2600円

本書は空気調和ならびに空気清浄について、環境・設備・汚染対策の基礎やシミュレーション解析など多面的に解説した、学部から大学院向け入門書。図表を多く配置するなど分かりやすい好個の教科・参考書。2色刷。

機械振動学 [第2版]

佐伯暢人・小松崎俊彦・岩田佳雄共著 定価2860円

刊行以来好評を得てきた大学、高専の機械系学生向けテキストの第2版。機械振動分野の基礎的事項を網羅するよう解説。また改訂にあたり、実際の機械構造物をイメージしながら振動問題に取り組めるように図をさらに充実させた。

電気電子材料

基礎理論を中心に

吉門進三著 定価2695円

本書は、固体材料の電気磁気学的性質について工学系の学生向けに解説。各種材料で共通する理論の基礎に重点を置いて詳細に説明し、図を多数配置した好個の教科・参考書。

サイエンス社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-3-25 TEL 03-5474-8500 FAX 03-5474-8900
ホームページで注文ができます。 <https://www.saiensu.co.jp> *表示価格は全て税込みです。